



発行 社会福祉法人 町田市社会福祉協議会
 ホームページ <https://www.machida-shakyo.or.jp>
 社会福祉協議会(略して、社協)は、みなさんの参加と支え合いで福祉のまちづくりをすすめる民間の福祉団体です。

社会福祉法人 町田市社会福祉協議会
 〒194-0013 町田市原町田4-9-8 町田市民フォーラム4階
 電話 042-722-4898 代表 FAX 042-723-4281

- 法人総務課 総務係
- 地域福祉課 地域福祉第一係・第二係
 町田ボランティアセンター 直通 電話 042-725-4465
 ガイドヘルパーステーション 直通 電話 042-710-2404
 FAX 042-723-4281
- 相談支援課 相談支援係
 福祉サポートまちだ 直通 電話 042-720-9461
 FAX 042-725-1284
 地域福祉権利擁護事業 直通 電話 042-720-2861

せりがや会館 〒194-0013 町田市原町田4-24-6

- 法人総務課 せりがや事業係 電話 042-729-7589
 FAX 042-724-4790
- 学童保育課 学童保育係 電話 042-720-2191
 FAX 042-732-3193

■発行は年6回、奇数月の1日です。次号は5月1日です。

子どもたちが笑顔で過ごせる、安全で楽しい放課後のために～地域の中の学童保育クラブを目指して～

小学生低学年を中心とした年齢の異なる集団の中で、子どもたちは思いやり、優しさ等の豊かな気持ちを育てています。

本会では、全クラブで毎年「NPO町田市つながりの開」の利用者の方々と交流し、紙芝居をとおして、認知症がどんな病気なのかを知り、周りの人がやさしく接すると認知症の方も笑顔になるということを知るきっかけづくりに取り組んでいます。

地域との関わりをもつことで、子どもたちが地域にはいろいろな人がいることを感じながら、福祉の心を醸成し、豊かに成長することを支援していきます。



2019年度は「だいたいぶたよーぼくのおばあちゃん」の絵本を題材にします。

もし認知症の人がいたら、ぼくはやさしくしたいです。だけどぼくが認知症になったらぼくもやさしくしてほしいです。
 (2年男子Hさん)

わたしのおばあちゃんは、あかるくて元気です。認知症は重い病気だけど、わたしのおばあちゃんになったらはげましてあげたいです。
 (2年女子Tさん)



本会は、町田市が設置する学童保育クラブを指定管理者として運営しています。

クラブ名	場所	クラブ名	場所
1 鶴間ひまわり学童保育クラブ	鶴間小	8 森野学童保育クラブ	町田第四小
2 金森学童保育クラブ	南第三小	9 藤の台学童保育クラブ	本町田東小
3 なんなる学童保育クラブ	南成瀬小	10 木曾境川学童保育クラブ	木曾境川小
4 すまいる学童保育クラブ	成瀬台小	11 木曾学童保育クラブ	忠生第三小
5 高ヶ坂学童保育クラブ	町田第六小	12 七国山学童保育クラブ	七国山小
6 学童21 保育クラブ	町田第二小	13 野津田学童保育クラブ	鶴川第一小
7 竹ん子学童保育クラブ	町田第三小	14 鶴川第四学童保育クラブ	鶴川第四小

問い合わせ：学童保育課 電話 720-2191

介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）とは「町田の買い物支援に関する社会資源冊子」を配布しています



市では高齢者支援センターに地域生活支援コーディネーターを、社会福祉協議会に全域生活支援コーディネーターを配置し、高齢者の方の介護予防や日常生活上の困りごと、必要なことを把握し、住民の皆さんと一緒に解決に向けて働きかけを行う他、地域にあるさまざまなサービスや支援団体の情報をわかりやすく提供する等、地域の支え合いを推進しています。

そうした取り組みの一環として、今回ご紹介する「町田の買い物支援に関する社会資源」冊子が生まれました。

本会では町田市などと協力して、主に高齢者向けに買い物の手助けをしている店舗や団体の情報をまとめ、「町田の買い物支援に関する社会資源」冊子を作成しました。

この冊子は、2016年度から配置された地域生活支援コーディネーターが中心となって、地域の高齢者の困りごと等を把握した結果、「買い物に関する困りごと」が多くあげられたため、地域課題の中でも市全体に共通する解決策を検討する「町田市支え合い連絡会」※において作成をすすめたものです。

冊子の内容については、パソコンやスマートフォン等に不慣れな高齢者の方でも買い物ができるように、電話で注文や問い合わせを受けることができる店や団体を掲載しています。また、買い物支援の内容を、①買い物代行②買い物付添③宅配(電話注文)④宅配(購入後商品を発送)⑤買い物先への移動支援⑥移動販売の6つに分類することで見つけやすくなりました。(団体の情報は2018年7月時点のものを掲載)

※「町田市支え合い連絡会」は町田市、NPO、ボランティア団体、シルバー人材センター、社会福祉法人、介護人材開発センター、社会福祉協議会から構成されています。

ご寄附ありがとうございました 合計 13,598,846円

平成30年12月11日～平成31年2月10日現在

≪一般寄附≫

個人 遊佐ムメ子、匿名(〒194-0211)、匿名8名

団体 まちだみんなで歌いましょう

公益社団法人 スコーレ家庭教育振興協会 町田地区担当 大島智子

町田市ダンススポーツ連盟、

町田市アーチェリー協会

小山田中30期同窓会

福祉協力店

オハマ薬局、

あさひグループ



(敬称略・順不同)

町田市アーチェリー協会

～いつもあたたかい ご支援ありがとうございました～

特別会員紹介 平成30年12月11日～平成31年2月10日現在

個人 田丸晃裕、田丸悦子、横田義男、市川恵子 (敬称略・順不同)

会員になって一緒に町田の地域福祉を支えてください

本会は子どもから高齢者まで「誰もが安心してしあわせに暮らせるまちづくり」を目指して、身近な福祉課題について、地域住民、ボランティアの方々、福祉関係機関等の皆様とともに、地域で支えあう活動の場づくり(ふれあいサロン、子育てサロン)に取り組んでいます。

社協の趣意目的に賛同し、財政面で支えてくださる方を社協会員と呼んでいます。ぜひ、社協の活動をご理解のうえ、地域福祉活動の担い手として会員になってご協力ください。

地域福祉課からのお知らせ

ふれあいサロンの立ち上げや学校での福祉体験学習の支援、ボランティアコーディネート等に取り組み、地域の資源の把握や関係機関とのつながりの構築を進めています。

玉川学園地区社会福祉協議会からのお知らせ

幼稚園・保育園に入園準備のお母さんへ！

★ミシンを使って入園グッズを手作りしませんか？

玉川学園地区社協では下記の日程で、バッグや袋物づくりのお手伝いをいたします。

ミシン、針、糸などを用意してスタッフがお待ちしています。

各自、材料(布、園指定のサイズ)を準備の上、日時を指定してお申し込みください。

日時 3月16日(土)、3月23日(土)、3月24日(日)
午前10時30分～12時30分 午後1時30分～3時

場所 玉川学園地区社会福祉協議会(玉川学園7-12-26)

参加費 100円

申し込み: 玉川学園地区社会福祉協議会 電話・FAX810-2062
E mail: mtgshakyo@gmail.com

桜型のクッキーと ♡型あいちゃんクッキー 入ってるよ! あいちゃんクッキー 春限定セット発売中



バレンタインのお返しや日頃お世話になっているあの方へ…。
「感謝の気持ちをこめて」あいちゃんクッキーを贈ってみませんか!?

春セット 500円(税込)

プレーン
(♡型あいちゃん)
レモン・ごま・黒糖、紅芋(桜型)

650個限定

※限定セットにつき売り切れ次第終了!!

春
セ
ッ
ト
販
売
店

- ベーカリーひあたり(富士作業所)
- 公民館喫茶コーナー ここわ
- まちだ名産品の店 心和
- 町田市民病院9階売店
- せりがや会館1階管理事務所
- ツーリストギャラリー(ぼっぼ町田1階)
- 鶴川あんしん相談室(鶴川6丁目鶴川団地名店街内)
- 森のレストラン(町田市民ホール内)
- カフェマーケット(和光大学ポプリホール1階)
- 国際版画美術館
- 町田市民文学館ことばらんど 喫茶けやき



問い合わせ: ベーカリーひあたり(富士作業所) 電話791-1755

「あいちゃんクッキー」は、福祉施設「富士福祉会」と社協との協働事業として取り組んでおります。売上金の一部は、地域福祉事業のために使われます。

町田ハンディキャブ友の会活動紹介

町田ハンディキャブ友の会は会員制の団体で、設立35周年を迎えました。主な活動は、障がいや高齢等で移動が困難な方たちを対象としたリフト付き車両での送迎です。事務局・運転者等すべてが会員の手によって運営されています。

現在運行している車両6台の年間走行距離の合計は43,000kmを超え、地球一周以上していることとなります。

町田市福祉サービス共同配車センターの運営および送迎に関する相談、ホームページ「バリアフリーマップ」の運営・調査・管理も行っています。

これからも安全で安心して利用できる運行で、皆様の生活の一部となるよう努力してまいります。

また、通年で「運転協力者」(少ないですが謝礼が出ます)を募集しています。普通免許の方でも一日の講習を受ければ運転ができます。事務局までお問合せください。



問い合わせ: 町田ハンディキャブ友の会事務局 電話721-5721

平成30年度 親子でヤキイモプロジェクト報告

6年目を迎えた親子でヤキイモプロジェクト。

今年度も各地で実施し、たくさんの方に楽しい地域交流の時間を過ごしていただくことができました。

開催地域(団体): 16ヶ所、参加者数: 2,100名以上 2月19日(火)現在

またこの他にも団体の自主開催も増えてきており、多くの交流が行われてきました!

実施いただいた団体のみならず、参加いただいたみなさまありがとうございました!



Facebookページを開設しました。

本会では、市民のみなさまに向けた情報提供の拡充について、検討を進めてまいりました。

2019年1月4日から、本会発行の広報紙、ホームページに加え、Facebookページを開設しました。本会の相談支援事業を中心にFacebookページの運用をしていきます。事業の告知や報告に加え、対人支援や権利擁護に関するテレビ番組や書籍の紹介等も行っており、他の事業についても運用開始に向け検討を進めていきます。

本会ホームページにも、リンクを掲載しておりますので、是非ご覧ください。

FB URL
https://www.facebook.com/kenri.machida/



職員募集

ガイドヘルパー(臨時職員)

- 仕事内容 視覚障がい者の移動の援護 移動時・外出先において必要な視覚的情報の提供(代筆・代読を含む)
- 勤務時間 個別の同行援護計画による
- 時給 基本賃金1,030円 身体介護あり1,600円 (時間外手当、祝日手当、処遇改善手当あり)
- 備考 同行援護従業者養成研修(一般課程)を修了した者

ガイドヘルパーステーション
電話710-2404

学童保育指導員(嘱託職員)

- 勤務時間 午前11時～午後6時(6時間勤務) ※学校休業日(土曜日・春夏冬休み・振替休日)は開所時間が午前8時～午後7時となるため、シフト制
- 勤務日 月曜日～土曜日(土曜日は隔週)
- 月額報酬 165,280円 + 処遇改善手当(10,000～20,000円) 勤務時間(6時間)以降は時間外手当として支給(月20,000円程度)
- 資格 資格要件についてはホームページへ
- 待遇 社会保険・雇用保険完備、時間外手当、通勤手当支給

学童保育課
電話720-2191

生活支援員(臨時職員)

- 生活支援員は、地域福祉権利擁護事業の利用契約を結んだ利用者に対し、定期的な訪問等を行いながら、利用者を支援する者のことです。
- 活動場所 町田市内
- 活動日及び活動時間 月に1日から3日程度。活動依頼日ごとに午前8時30分から午後5時の間。1回の活動時間は1時間から3時間程度。 ※なお活動開始にあたっては、本事業の利用状況により数か月先になることがありますので、予めご了承ください。
- 賃金(活動費) 時給990円 交通費は実費支給
- 備考 運転免許ある方可(募集要項に準ずる)

福祉サポートまちだ
電話720-9461

詳しくは本会ホームページ職員募集をご覧ください

ボランティアの広場

募集しています！ボランティア さあ～、あなたの出番です

対象	団体名	活動場所	募集内容
高齢者	イリーゼ町田井の花デイサービス	大蔵町	囲碁・将棋・麻雀・傾聴・書道ボランティア
	社会福祉法人 南町田ちいろば会 みぎわホーム	南町田	楽しく将棋の相手をしてくれる方
障がい児・者	社会福祉法人 地の星	成瀬	知的ハンディを持つ方の施設で趣味・軽運動の補助、食事の補助や傾聴など
	ブラインドIT サポート町田	市民フォーラム	視覚障がいのある方にスマートフォンの操作を教える講座のサポート

ここに掲載している活動以外にもまだまだあります。ボランティア活動に関する相談・活動先の紹介を行っていますので、ぜひご相談ください。
もっとボランティア！今すぐアクセス→<https://www.machida-shakyo.or.jp>

町田ボランティアセンター 電話725-4465
受付日時：日・祝日をのぞく月～土曜日（午前8時30分～午後5時）

「ここから始まるボランティア」参加者募集！

「これからボランティア活動を始めたい！」「何か自分にもできることがあるかな？」という市民の方と、市内で活動しているボランティア・市民活動団体等の出会いの場です。ボランティア活動に興味がある方ならどなたでもご参加ください。

日時 3月16日(土) 午後1時30分～4時30分
場所 健康福祉会館 4階講習室
費用 324円(税込み)

申し込み：3月15日(金) までに町田ボランティアセンター 電話725-4465

平成31年度「ボランティア保険」「行事保険」のご案内

ボランティア活動や地域活動を安心して行うための「ボランティア保険」「行事保険」の受付を行っています。
平成31年度加入分につきましては3月より受付を行います。
詳細は、ホームページをご覧ください。か、町田ボランティアセンター（電話725-4465）へ。

「傾聴」を広く知ってもらうための講習会を開催します！！

「傾聴」とはなにか？傾聴ボランティア活動に興味がある方、初めて聞く方から、傾聴ボランティアの活動をしている方まで、傾聴を知り聴くことの素晴らしさや、元気や学びをもらえる、傾聴の神髄を学びましょう！

日時 3月12日(火) 午前10時～正午
(受付開始：午前9時30分)
場所 町田市民フォーラム 4階 ボランティア講習室
受講料 540円(税込み)
講師 NPO法人 KeiChoネット 理事長 武藤 圭子氏
定員 50人(申込順)



講習会の様子

申し込み：町田ボランティアセンター 電話725-4465

手話講習会受講生募集 聴覚障がいのある方にとっての言語である「手話」を学び、ボランティア・手話通訳者として活動しましょう！

対象 市内在住、在勤、在学で16歳以上の方（養成クラスは19歳以上）

クラス	曜日	対象	内容
初級	火曜日	手話を初めて学ぶ方	指文字、簡単な文章表現を学びます
中級	火曜日	学習経験が1年程度の方	短い文章表現を学び、聴覚障がい者との簡単な会話を目指します
上級	木曜日	学習経験が2年程度の方で、入講試験に合格した方	手話技術の向上、手話ボランティアとしての活動を目指します
養成	木曜日	学習経験が3年程度の方、または過去に手話講習会養成クラスを修了し、一年以上経過した方で、入講試験に合格した方	手話通訳技術の向上、町田市の登録手話通訳者を目指します

※各クラスに昼の部（午前10時～正午）と夜の部（午後7時～9時）があります。 ※入講試験は上級：4月13日(土)、養成：4月14日(日) 各日ともに午後2時～4時に行います。

期間	費用	クラス	受講料	テキスト代	備考
5月12日(日)～2020年3月7日(土) (各クラス全33回/開講式・修了式・合同講演会を含む)	町田ボランティアセンター講習室ほか	初級	6,480円(税込み)	3,240円(税込み)	初級クラス、中級クラスは同一のテキストを使用
		中級	6,480円(税込み)		
		上級	7,560円(税込み)	3,024円(税込み)	上級クラス、養成クラスは同一のテキストを使用
		養成	8,640円(税込み)		

申し込み：3月30日(土・必着)で所定の申込用紙と82円切手を貼った返信用封筒を町田ボランティアセンターに提出してください(郵送可)。詳細は、ホームページをご覧ください。か、町田ボランティアセンター（電話725-4465）へ。
※申込用紙は町田ボランティアセンターにて配布、またはホームページからも印刷できます。



「まちだ社会福祉だより」に 広告を載せてみませんか？

「まちだ社会福祉だより」は、奇数月の1日(年6回)発行されています。主に福祉関連事業者・団体等のPRに活用いただいています。

広告料 1枚 18,000円(税抜) 2枚 36,000円(税抜)

※1枚サイズ(たて約6.5cm よこ約5.9cm)一広告主につき、各号2枚まで掲載可能です。
※掲載には審査を行っています。



問い合わせ：総務係 電話722-4898(代)

広告 掲載広告募集 発行部数117,300部 1枚(約6.5×5.9cm) 18,000円(税抜き)

高齢者向け食事付き賃貸マンション

小金井市・国立市・八王子市
川崎市麻生区・相模原市中央区
管理人常駐の安心感
月額 **106,000** より
家賃・管理費・食費・水光熱費込み
OASIS TEL 042-540-8166
NPO法人 オアシスらんど

和光大学ポプリホール鶴川

(鶴川駅北口より徒歩3分)
松元ヒロ
ソロライブ 2019
4月27日(土)
14:30開演
入場料 2,500円(高校生以下2,000円)
発売中 12歳以上 ※小学生以下入場不可
お問い合わせ 町田市民ホール ☎042-728-4300

福祉サポートまちだからのお知らせ

第6回

がんばれ！市民後見人 市民後見人をご存知ですか？ 知りたい！成年後見制度

成年後見制度は、判断能力が低下した高齢者、知的障がい者、精神障がい者等の方の財産管理や契約を補助したり代理になる人（後見人等）を選ぶことで本人を法的に支援する制度です。後見人等のうち親族以外の後見人等を第三者後見人等と呼びます。その中で、市区町村の研修を修了した一般市民は「市民後見人」と呼ばれ、今後の活躍が期待されています。

市民後見人からのメッセージ

第6回 齊藤 隆氏

～被後見人とのコミュニケーション～

当初、被後見人Aさんとは、挨拶のみで会話は成り立たず、不安な後見スタートでした。

2回目の老人ホーム面会時、Aさんがベッド脇の収納棚の引き出しを開けるので衣類などを自宅から持ってくる要望と解釈、実行すると「有難う」の言葉で凶らずも確認。その後の面会時に、「右腕が痛む。食べるときは左利きなので不自由はないけど」と言いながら右手が開閉できないことを見せてくれ、リハビリにつなげることができました。

若い頃の写真を見たときには、「16歳の写真。今はこんなお婆さんだけ」とはっきりとした言葉。その後もアルバムを見せていただく懐かしいお話を次々と聴くことに。

後見開始から10か月後Aさんは95歳で亡くなりました。車椅子上で踊りの手振りをほめたりすると嬉しそうな表情になったAさん。忘れられない思い出になりそうです。



後見人として活動中の齊藤氏

問い合わせ：福祉サポートまちだ 電話720-9461 メールshimin@machida-shakyo.or.jpまで

地区別懇談会から～地域の活動紹介～

2018年10月から12月の期間に市内10地区で地区別懇談会を開催しました。参加者からは、地域の居場所づくりや子育て支援、住民同士のたすけあい活動など、つながりづくりに向けての期待が寄せられています。

11月29日に高ヶ坂成瀬地区で懇談会を開催しました。当日事例報告をいただいた「成瀬お助けたい」と「鞍掛台買物・移動支援プロジェクト」の2団体で進展がありました。

「成瀬お助けたい」は、高齢者や障がい者、子育て世帯などの、庭の手入れや電球交換といった日常生活におけるちょっとした困りごとを、地域住民からなる「成瀬お助けたいサポーターズ」が有償で生活支援のお手伝いをする事をおして、住民同士の支え合いを進めていきます。昨年4月から準備会を毎月開催し、今年の1月から本格稼働しました。

「鞍掛台買物・移動支援プロジェクト」は、坂道が多く交通空白地帯の鞍掛台地区で、買物や外出に困っている高齢者のために、社会福祉法人が福祉車両の空き時間を利用して無料で送迎車を運行する、地域と団体のつながりを活かした取組みです。今年9月からの本稼働に向けて、3月から試行運行が開始する予定です。

今後の成瀬高ヶ坂地域でのたすけあい活動の広がりが期待されます。



成瀬お助けたいの生活支援活動の様子



鞍掛台買物・移動支援プロジェクトの送迎車デモンストレーション開催の様子

ふれあい紹介サロン

ふれあいサロン松

●主な場所
合掌苑・南成瀬あんしんサロン
(JR成瀬駅より徒歩7分)

●主な活動内容
寄木の貼り合わせ細工教室で、身近なコースター、キーホルダー、ペン立て、メガネケース等を作ります

●日 時
毎週月曜日
午後1時～4時まで

●費 用
500円(参加費として)
※材料費は一作品300円前後
作業に必要な工具や接着剤は教室で準備。手ぶらでご参加ください。

手づくり寄木貼り合わせ細工を楽しみませんか？

毎週月曜午後は、南成瀬あんしんサロンで寄木細工教室を開催中です。材料はヒノキ材やチーク材やマホガニー材を必要サイズに切り分けて多様なデザインの寄木模様貼り合わせ加工し作品を作ります。(材料や道具はサロンで用意します。) コースターやキーホルダーを自分の好きなデザインで作しましょう。イベント「南カフェ」への出展や介護施設へ出張指導も行っています。是非、遊びに来てください。



問い合わせ：地域福祉課 電話722-4898(代)まで

学童保育クラブだより

鶴川第四学童保育クラブ (場所：鶴川第四小学校)

鶴川第四学童保育クラブは愛称として鶴四クラブと呼ばれています。鶴川第四小学校内にあり、約80名の子どもたちが毎日元気に通っています。

鶴四クラブでは12月に父母会共催行事「冬のお楽しみ会」を行いました。マジックのボランティアさんに来ていただき、皆でマジックショーを楽しみました。1枚の新聞紙が天井にどんどん伸びていって、お花のようにぱっと開いたときの子どもたちの盛り上がりは最高でした。その後、おやつを食べ、終盤には学童へのたくさんのプレゼントを持ってサンタさんが来てくれました。平日という事で多くの子どもたちが参加し、行事を楽しむことができました。

これからも温かい地域の皆さんに見守られ、子どもたちが楽しく元気に成長していけるよう努めていきたいと思ひます。



問い合わせ：地域福祉課 電話722-4898(代)まで